

# 令和4年度 河野小学校スクールプラン

〈第2次南越前町教育大綱（抄）〉  
人と文化を育むまちづくり～自ら学び考え行動し、  
ふるさとを愛する人づくりの推進～  
豊かな人間性を育む教育の充実  
・「生きる力」を育む学校教育の充実  
・個々のニーズに応じた教育の充実  
・ふるさと教育の推進

学校の教育目標  
ふるさとを愛し、主体的に行動できる児童の育成

## めざす児童像

- やさしい子
- よく考える子
- ふるさと思いの子

## めざす教師像

- 授業力・指導力向上に努め、絶えず指導方法を工夫する教師
- 児童のよさや可能性を見つけ、伸ばそうとする教師
- 家庭や地域と協働する教師
- ワークライフバランスの整った心身共に健康な教師

## 重点目標

### 1 確かな学力

- 基礎・基本を徹底する授業づくりの推進
- 主体的・対話的で深い学びのある授業づくりの推進
- 「引き出す教育」「楽しむ教育」の推進

### 2 安心・安全で希望あふれる学校

- いじめや差別のない学校づくりの推進
- すべての児童が自己有用感を持つ学校づくりの推進
- 主体的な判断力を育成する情報モラル教育や防災教育の推進

### 3 健やかな体と豊かな心

- 基本的な生活習慣の定着
- 運動を好きにする学校体育の推進
- 思いやりの心を育てる道徳教育の推進

### 4 開かれた学校

- 地域や関係機関との連携による新しい時代を生きるために必要な資質・能力の育成
- ふるさとへの愛着と誇りを持つ態度の育成
- 情報発信による学校への理解と協力の促進

#### 【具体的な取り組み】

- ◎教職員の基本的な授業技量の向上を推進する。
- ◎ICT機器の活用による「わかる」「できる」「伝え合い、深める」授業づくりを推進する。
- 少人数指導を生かし、個に応じた指導、一人も取りこぼさない指導を推進する。
- 読書習慣の定着を図る。

#### 【具体的な取り組み】

- ◎アンケート、観察、休み時間の過ごし方調査など多様な方法でいじめや不登校の未然防止に努める。
- ◎児童のよさを見つけて褒める、認める学級づくりを推進する。
- すべての人の人権を認め、差別を許さない教育を推進する。
- 家庭と連携してスマートルールや感染症予防策、災害や不審者対応の主体的な判断力育成を推進する。

#### 【具体的な取り組み】

- ◎家庭と連携して早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣の定着を図る。
- ◎日常の遊び、体育的活動、体育的行事等を通して、楽しく運動に取り組む態度を育成する。
- すべての命あるものに対する思いやりの心を育成する。
- 学校教育全体で思いやりの心を育てる道徳教育を推進する。

#### 【具体的な取り組み】

- ◎地域の人的・物的資源を活用してふるさと学習を推進する。
- ◎学びを発信することにより、ふるさとへの愛着と誇りに思う態度を育成する。
- 学校運営協議会や関係機関と連携して、新しい時代を生きるために必要な資質・能力を育成する。
- 各種たより等により学校教育に関する情報を発信する。

#### 【数値目標】

- ・授業が分かると感じている児童90%以上。
- ・主体的に学び、学びが深まった児童80%以上。
- ・我が子が学習内容を理解していると感じる保護者80%以上。

#### 【数値目標】

- ・いじめや差別がなく、自分のよさが認められていると感じる児童90%以上。
- ・親子で情報機器の使い方やスマホルールを決め、実行している保護者（家庭）80%以上。
- ・基本的な感染症予防の習慣が身についている児童90%以上。

#### 【数値目標】

- ・早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身についている児童90%以上。
- ・日常の体育的活動に一生懸命に取り組み、運動することが好きな児童90%以上。
- ・常に思いやりのある言動がとれる児童90%以上。

#### 【数値目標】

- ・地域資源を活用した体験活動に積極的に参加し、ふるさとが好きだと答える児童90%以上。
- ・児童にふるさと学習の学びを発信させ、ふるさとへの愛着と誇りを育成しようとする教師90%以上。
- ・各種たより等で取り組みを積極的に発信した教師90%以上。

#### 【研修テーマ】

自分の考えを分かりやすく話せる子を育成する指導の工夫

#### 【業務改善のための取り組み】

- ・行事や会議等の精選や効率化を推進する。
- ・業務の繁忙期におけるチームでの取り組みを推進する。
- ・ICT機器の活用により、アンケート調査等の効率化を推進する。
- ・教員の退庁時間を設定する。